



佐賀大学 SAGA UNIVERSITY

理工学部 FACULTY OF SCIENCE AND ENGINEERING

令和元年 7 月 19 日

嬉野市・佐賀大学共同研究 公開発表会 ～嬉野市新幹線新駅開発に付随する地方創生デザイン研究～

【概要】 令和元年 8 月 8 日（木）13 時～17 時、佐賀県嬉野市中央体育館トレーニング室にて、嬉野市と佐賀大学との共同研究「嬉野市新幹線新駅開発に付随する地方創生デザイン研究」の成果発表会を行います。本成果発表会では、大学の講義・演習・研究室活動等を通じて実験的に取り組んできた、クラウドファンディングを活用した嬉野地方創生に関わる学生提案と新幹線新駅周辺整備の計画設計提案を行います。

【本文】

佐賀大学では、嬉野市との共同研究「嬉野市新幹線新駅開発に付随する地方創生デザイン研究」（研究代表者：理工学部 三島 伸雄 教授）に取り組んでいます。これは嬉野市で令和 4（2022）年に開業が予定されている新幹線新駅の周辺整備及びそれを活かすまちづくり方策に向けた共同研究であり、その成果の一部を、令和元年 8 月 8 日（木）13:00～17:00、嬉野市中央体育館トレーニング室にて発表することになりました。

具体的な成果は、大きく 2 つあります。まず、全学教育機構インターフェース科目「地域創成学 III」（担当教員：三島 伸雄 教授・後藤 隆太郎 准教授）の中で履修学生に実験的に取り組ませたクラウドファンディングを活用した嬉野地方創生の提案です。本科目は、各学部から 3 年生 37 名が履修しており、その学生たちが（株）嬉野創生機構代表・古田 清悟 氏の協力を得て嬉野市の調査として、茶農家や市内店舗へのヒアリング、嬉野芸妓着付け体験などをしました。これらの調査結果を踏まえ、クラウドファンディングを勉強した学生たちが嬉野創生のための提案を行います。

2 つ目は、嬉野新幹線新駅周辺整備に関する提案です。平成 28 年 3 月に嬉野温泉駅周辺まちづくり委員会（委員長：三島 伸雄 教授）で提言した整備構想を進化させ、理工学研究科「建築環境デザイン特別演習 I」の受講生、並びに三島・淵上研究室で、計画設計提案作業を行いました。これからの嬉野新駅前の新しい顔作りのための具体的な計画・設計の提案を行います。

本発表会には、村上 大祐 嬉野市長、及び古田 清悟 氏などがコメンテーターとして参加し、2 つの提案に対する質疑やディスカッション等を行い、これからの嬉野の地方創生に向けた意見交換を行う予定です。嬉野の将来に向けた前向きな議論が活発に行われ、共同研究の成果が具体的に実を結んでいくことを期待しています。

入場は無料。どなたでも入場いただけますので、ぜひ発表会にお越しください。

なお、イベントスケジュール他、詳しい内容については下記の嬉野共同研究の facebook サイトに掲載されていますので御覧下さい。

[\(https://www.facebook.com/嬉野地方創生デザイン研究-363847497606500/\)](https://www.facebook.com/嬉野地方創生デザイン研究-363847497606500/)

嬉野市・佐賀大学共同研究 公開発表会

嬉野市新幹線新駅開発に付随する地方創生デザイン研究

みんなで作る！
嬉野ディープ
サイト



嬉野のお風呂上がりはこれ一本！
コーヒー牛乳に勝つ！
うれしの茶瓶



もしも運命
の人がいる
のなら...



令和元年 **8月8日** (木) 13:00~17:00

嬉野市中央体育館トレーニング室 (市民センター横)



開 場 12:30

開 演 13:00

内 容 うれしの地方創生に関わる学生提案

第一部：クラウドファンディングを活用した地方創生提案

全学教育インターフェース授業「地域創成学Ⅲ」(担当教員：三島伸雄・後藤隆太郎)

第二部：新幹線新駅周辺整備に関わる設計提案

工学系研究科修士課程授業「建築環境デザイン演習Ⅰ」(担当教員：三島伸雄)

三島・淵上研究室における研究成果

コメンテーター 嬉野市長 村上大祐

(株)嬉野創生機構代表 古田清悟 他

主 催 嬉野市 佐賀大学理工学部 (教授・三島伸雄 / 准教授・後藤隆太郎)

共 催 (株)嬉野創生機構

後 援 嬉野市新幹線を活かしたまちづくり協議会

問い合わせ先：佐賀大学・三島伸雄 mishiman@cc.saga-u.ac.jp